

河道閉塞（天然ダム）箇所の水面上昇を 踏まえた調査結果について

～専門家による所見の記者会見を行います～

昨夜から今朝にかけての降雨により、河道閉塞（天然ダム）箇所の水面上昇が観測されたことを踏まえ、本日、独立行政法人 土木研究所の砂防専門家が、ヘリコプターによる現地調査を実施しました。

現地調査結果に関する記者会見を下記のとおり行いますので、お知らせします。

1. 記者会見日時

7月12日（土）19時30分～

2. 記者会見場所

栗原市役所 1Fロビー

栗原市災害対策本部 記者会見会場

3. 説明者

独立行政法人 土木研究所 土砂管理研究グループ 火山・土石流チーム
内田 太郎 主任研究員

4. 現地調査日時

平成20年7月12日（土） 9：20～11：20

5. 調査箇所

河道閉塞（天然ダム）箇所

主に温湯地区、湯ノ倉温泉地区、湯浜地区

6. 調査者

独立行政法人 土木研究所 土砂管理研究グループ 火山・土石流チーム
国土交通省 東北地方整備局 河川部

（発表記者会）宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

また、東北地方整備局災害現地対策本部（栗原市役所内）においても配布しています。

（問い合わせ先）

東北地方整備局 河川部 河川環境課長 宮崎 伸一郎（内3651）

住所 仙台市青葉区二日町9-15

電話 022-225-2171（代表）